

令和4年度予算 重点分野の取組み

市民生活の質の向上×地域経済の活性化



人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市



令和4年度は、「第2期総合戦略」の着実な実施による『地方創生』の推進と「第6期総合計画」に掲げる将来の都市像である『人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市』の実現に向け、短期的な課題への対応と中長期的視点を併せ持った市政運営のレベルアップを図ります。

第6期岩見沢市総合計画

平成30年度から令和9年度までを計画期間として、将来の都市像を掲げた、まちづくりの羅針盤となる計画。重点分野に掲げた施策をはじめ、全ての市の事業は、総合計画に掲げた6つの基本目標に区分されています。

防災・防犯・地域コミュニティ

1地域で支え合う安全・安心なまち

健康・福祉・医療

2みんなが健康で元気に暮らせるまち

産業経済・交流

3活力と賑わいに満ちた
魅力あふれるまち

子ども・子育て・教育・文化

4豊かな心と生きる力をはぐくむまち

都市基盤・環境

5自然と調和した
快適で暮らしやすいまち

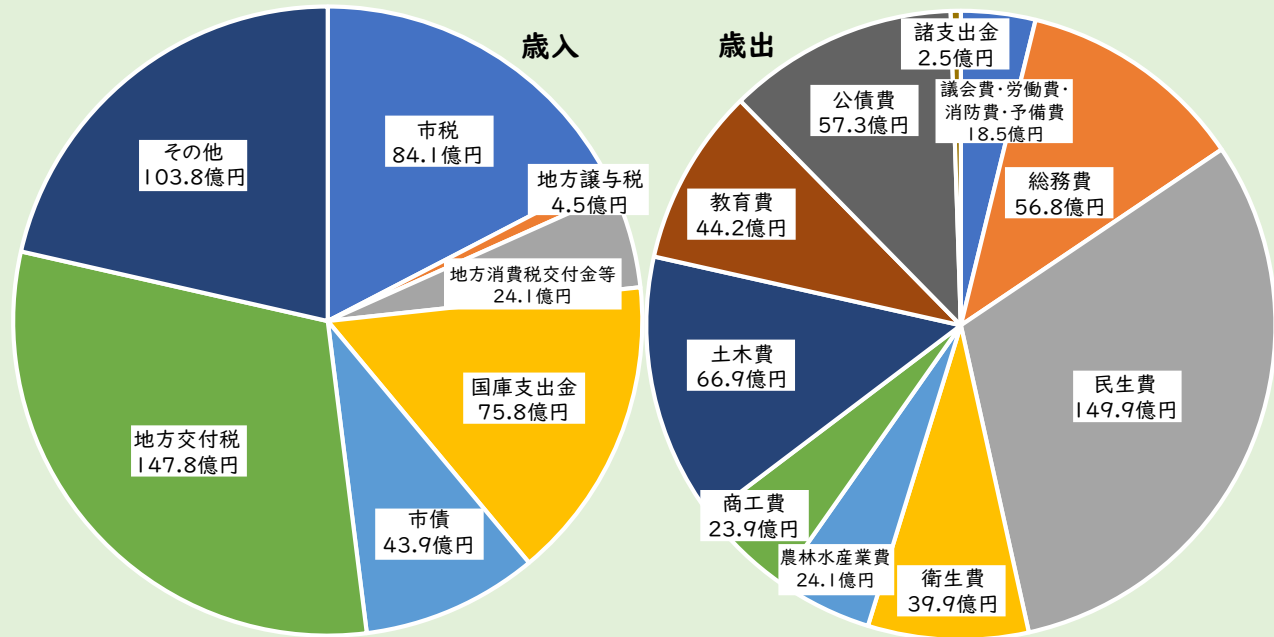
市民参画・行財政運営

6市民とともに創る
持続可能で自立したまち

第2期岩見沢市総合戦略

令和2年度から令和6年度までを期間として、人口が減少する中でも成長可能なスマートシティの構築を目指して各分野の具体的な取組みについて、横断的に定めています。

一般会計予算の状況



令和4年度 予算規模 **484億円** 前年比 8.2%減



SDGsとは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、2015年(平成27年)に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」には17のゴール(目標)と169のターゲット(取組・手段)から構成され、国際社会全体の普遍的な目標とされています。本資料では、それぞれの事業がどのゴール(目標)の達成に寄与するかという要素を取り入れています。

	ゴール(目標)	指標仮訳		ゴール(目標)	指標仮訳
	1. 貧困をなくそう	あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困を終わらせる		10. 人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国家間の不平等を是正する
	2. 飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する		11. 住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
	3. すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する		12. つくる責任 つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する
	4. 質の高い教育をみんなに	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する		13. 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
	5. ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う		14. 海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
	6. 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する		15. 陸の豊かさを守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する		16. 平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	8. 働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する		17. パートナリシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	強靭(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る			

令和4年度 第2期岩見沢市総合戦略関連予算

総合戦略関連予算 30事業 6億6,060万円 (ハード事業を除いたソフト分 6億5,150万円)

◆安定した雇用を創出するとともに、 経済を支える人材を育て活かす

8事業
1億7,414万円

◆農業DX推進事業	2,300万円
◆創業支援事業	1,250万円
◆中心市街地活性化対策事業※(うち魅力ある店舗づくり支援事業)	750万円
◆プレミアム付建設券発行支援事業	6,500万円
◆企業立地推進事業(うち地域経済牽引企業促進事業)	1,000万円
◆新規就農・農業後継者育成支援事業	2,966万円
◆ICT活用型総合戦略推進事業※(うち人材の育成と活躍推進事業)	2,000万円
◆職業能力向上事業(うち技能者教育訓練助成金)	648万円

◆新しい「ひとの流れ」をつくる

9事業
6,890万円

◆教育大学連携事業	350万円
◆中心市街地活性化対策事業※(うちまちなか活性化事業)	1,208万円
◆観光振興戦略推進事業	919万円
◆ふるさと毛陽地域振興事業	622万円
◆北村温泉施設管理事業	288万円
◆芸術文化スポーツ交流創出事業	278万円
◆移住定住促進事業	2,927万円
◆シティプロモーション推進事業	157万円
◆広報活動事業(うちHP改修(LINE連携))	141万円

◆結婚・出産・子育ての希望をかなえる、 誰もが活躍できる地域社会をつくる

8事業
2億4,939万円

◆子育て総合支援センター事業	2,049万円
◆あそびの広場運営事業	3,190万円
◆子どもの医療助成事業	9,840万円
◆教育支援センター事業	1,886万円
◆保育所入所運営事業	1,952万円
◆保育・教育人材確保事業	300万円
◆子ども・子育て支援事業(うちファミリー・サポート・センター事業)	509万円
◆共生のまちづくり推進事業	5,213万円

◆安心して暮らすことができる地域を つくとともに、新しい時代の流れを力にする

7事業
1億6,817万円

◆健康経営都市推進事業	405万円
◆高齢者・障がい者の冬の暮らし支援事業	4,095万円
◆防災対策事業	3,138万円
◆ICT活用型総合戦略推進事業※(地域課題解決促進事業ほか)	3,500万円
◆地域イノベーション推進事業	1,272万円
◆スマート・デジタル自治体推進事業	2,389万円
◆窓ロスマート化推進事業	2,018万円

【注】※は1つの事務事業が複数分野に関連している事業

令和4年度予算のポイント

防災対策事業 **地域防災力の向上**
災害等に備えた対策等



総務部防災対策室

防災訓練や出前講座、自主防災組織への支援を通して地域防災による防災・減災を推進するほか、災害時における速やかな情報発信を行い、避難所生活や被災者の速やかな生活再建に向けた取組みを進めます。

除排雪事業、高齢者・障がい者の冬の暮らし支援事業 **総合的な雪対策の推進**
冬の暮らしの安全・安心の確保



全庁体制で「総合的な雪対策」に取り組んでおり、道路除排雪に加え、福祉施策とも連携して、豪雪パトロールや情報提供、町会等が実施する除雪ボランティアへの支援、高齢者世帯等の雪下ろしや間口除雪、定期排雪費用の助成など、冬の暮らしの安全・安心の確保・向上を図ります。

健康福祉部高齢介護課
建設部土木課

市民参画・協働のまちづくり推進事業
まちづくりに関する支援等

地域コミュニティの活性化

町会等が行う地域コミュニティ活動に加え、まちづくり団体が主体的に行う活動を支援し、自主自立のまちづくりを進めます。



市民環境部市民連携室

男女共同参画推進事業 **男女共同参画社会の実現**
生理の貧困問題への取組み

経済的事情等により、生理用品の確保が困難な方へ無料で配布を行うとともに、様々な不安を抱える女性に対する相談支援を行います。



市民環境部市民連携室

近年の記録的な災害

平成30年9月5日 ＜台風21号＞	最大瞬間風速37.6m/s	
平成30年9月6日 ＜北海道胆振東部地震＞	震度5弱	
令和元年8月31日 ＜記録的短時間大雨情報＞	94.5mm (観測史上最大)	
令和3年2月25日 ＜大雪＞	最深積雪205cm (観測史上2位)	

迅速な道路除排雪

1回につき、1,000kmを超える除雪等を行っています。

車道除雪延長	964km
歩道除雪延長	142km
運搬排雪延長	90km

(令和4年度道路除排雪計画)



「安全・安心」は、まちづくりの基本となるものです。

災害の発生に備えた地域防災力の向上を図るとともに、冬期間の安全確保や消防・救急体制の充実、防犯・交通安全対策・消費者保護など、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます。

また、地域のつながりや支え合い、主体的なまちづくり活動に対する支援や男女共同参画社会の実現に向けた環境整備を進めます。

総 総合戦略事業

1. 地域防災力の向上

- 総 防災対策事業 3,138万円 1P
防災訓練や出前講座、防災備蓄品の計画的な整備
- 災害等応急対策事業 5,000万円 2P
風水害、地震、雪害など、災害時の緊急的な対応
- 北村地区地域再編推進事業 882万円 3P
遊水地事業の円滑な推進のための地域再編等

2. 総合的な雪対策の推進

- 総 高齢者・障がい者の
冬のくらし支援事業 4,095万円 4P
高齢者世帯等の雪下ろしや間口除雪等の費用を助成
- 除排雪事業 14億9,321万円 5P
地域や事業者との連携による総合的な雪対策を推進

3. 消防・救急体制の充実

- 消防車両整備事業等 318万円 6P
消防車両の更新や感染予防対策などを行い、消防力を強化

4. 安全・安心な生活環境の確保

- 交通安全対策事業 1,452万円 7P
交通指導員等による交通安全指導や啓発活動を実施
- 消費生活安定向上事業 647万円 8P
消費者センターを核とした消費者被害の防止等を推進

5. 地域コミュニティの活性化

- 市民参画・協働のまちづくり推進事業 1,234万円 9P
主体的な活動を支援し、自主自立のまちづくりを推進



【岩見沢市まちづくり基本条例 第3条:基本理念】

市民、議会及び市長等は、それぞれ役割を果たしながら、情報共有、参加及び協働のもと、自立した地域社会を実現する、市民主体による自主自立のまちづくりを基本理念とします。

6. 男女共同参画社会の実現

- 男女共同参画社会推進事業 **拡充** 434万円 10P
第3次計画に基づく、女性の活躍推進やDV防止を図る

令和4年度予算のポイント

健康経営都市推進事業ほか **健康づくりの推進**

健康経営都市の推進



健康予報システムの拡充やげんき発見ドックの実施、新1年生に市と北大COIが製作した絵本の配付を実施します。

また、文部科学省プロジェクト「地域共創の場 (COI—NEXT)」選定のもと、COIで進めてきた子育て支援に加え、「こころとカラダのライフデザイン」に関する研究開発に取組みながら、全ての市民が他者(ひと)とともに自分らしく生きる社会の実現を目指します。

健康福祉部健康づくり推進課/情報政策部情報政策課

新型コロナウイルス感染症予防事業ほか **健康づくりの推進ほか**

新型コロナウイルスの感染症対策



公共施設等における抗菌・抗ウイルスコーティング剤の噴霧をはじめ、ホームページやSNSなど様々なツールによる啓発・注意喚起のほか、市立総合病院における発熱外来の設置やリモート面会など、感染症の拡大防止に向けた取組みを進めます。

健康福祉部健康づくり推進課ほか



第9回プラチナ大賞(大賞:総務大臣賞)を受賞)

“日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり”

岩見沢市×北海道大学COI

母子健康調査をはじめとした妊娠期から出産、子育てを継続的にサポートする子育て支援施策を通じ、低出生体重児(2500g未満の赤ちゃん)が減少するなど、地域課題解決に向け産学官が連携し合い市民の意識や行動変容を促す取組みが評価されました。

▼プラチナ大賞とは

豊かで快適な「プラチナ社会」のモデルを示すことを目的に創設。イノベーションによる新産業の創出や、アイデアあふれる方策により、地域課題を解決し、「プラチナ社会」の目指す社会の姿を体現している、または実現しようとしている全国各地の取組みを表彰するもの。

新市立総合病院建設事業ほか **地域医療体制の充実**

地域医療の充実に向けて



高度な医療サービスを提供するため、医療機器の計画的な整備・更新のほか、地域センター病院として良質で安全・安心な医療を提供するため、新病院の建設に向けた取組みを進めます。

市立総合病院事務部管理課ほか

●市民の健康づくり拠点「いわみざわ健康ひろば」●

岩見沢市3条西4丁目1
第2ポルタビル1階
開館時間 午前10時～午後5時
(日・祝・年末年始休館)
電話 0126-35-5138



肌年齢測定器



骨健康度測定

血管年齢測定

体組成測定

血圧測定

いずれも無料

※食材費等の実費相当分をご負担いただく場合があります。

【開館日】血圧・体組成・血管年齢・骨健康度・肌年齢等の測定。

【火曜日】健康チェックの日。測定や保健師などによる健康相談。(月2回程度)

【水曜日】シニアのための介護予防体操教室や保健師等によるミニ講話。

【木曜日】北大COIの日。カラオケ機器を使った介護予防体操など。

【月1回】フードデイ。地元食材を使った健康メニューの紹介や試食。

北海道大学COI-NEXT

北海道大学COI-NEXTは、北海道大学を中心に企業や自治体によるプロジェクトです。




市民一人ひとりが生きがいをもって元気で健康に暮らすことができれば、まち全体が元気になります。
誰もがいつまでも健やかで生き生きと暮らすことができるよう、市民の健康づくりや高齢者・障がい者福祉、地域医療の充実に努め、地域全体で市民の元気で健康な生活を支える「健康コミュニティ」を推進します。

 総合戦略事業

1.健康づくりの推進

● **保健総務管理事業** 1,440万円 11P
「いわみざわ健康ひろば」を拠点とした健康づくり

● **健康寿命延伸事業** 7,571万円 12P
健康相談・教室・各種検診により、健康寿命を延伸

 **健康経営都市推進事業** 2,515万円 15P
産学官金の連携による健康経営都市を推進

● **疾病予防推進事業** 1億9,236万円 16P
検診や予防接種を実施し、感染症の発生や蔓延を予防



● **新型コロナウイルス感染症予防事業** 2,500万円 17P
感染拡大防止の啓発や衛生管理の強化

● **高齢者のげんきづくり支援事業** 1,956万円 21P
高齢者の「げんきづくり」につながる事業に対する支援

● **地域支援事業** 5億9,851万円 22P
地域で暮らす高齢者への地域包括ケアシステムの構築

3.障がい者福祉の充実

● **障害者自立支援給付事業** 34億3,845万円 23P
障害福祉サービスや医療費の助成、障害児の通所支援

 **共生のまちづくり推進事業**  1億6,350万円 24P
障がいへの理解促進と差別の解消を図る

2.高齢者福祉の充実

● **高齢者・障がい者の見守り支援事業** 543万円 18P
救急要請による現場かけつけや相談などの見守りを支援

● **介護サービス利用者負担軽減事業** 1,140万円 19P
低所得者の介護サービス利用者負担の一部を軽減

● **市民後見推進事業** 238万円 20P
成年後見制度の普及啓発や市民後見人の養成

4.地域福祉の推進

- **社会福祉協議会運営補助事業** 7,050万円 25P
社会福祉協議会の安定的な運営と事業の充実を支援
- **民生委員児童委員協議会
運営費交付等事業** 2,579万円 26P
地域福祉の推進を担う、民生委員・児童委員の活動を支援

5.社会保障制度の適正な運営

- **生活困窮者自立促進支援事業** **拡充** 3,023万円 27P
生活困窮者の相談受付や自立支援、小中学生の学習を支援
- **生活保護運営事業** 3,434万円 28P
生活習慣病の重症化予防等のための健康管理支援
- **特定健康診査等事業** 6,483万円 29P
生活習慣病の予防や改善指導、特定健康診査を実施
- **保健衛生普及事業** 3,268万円 30P
人間ドック・脳ドックの助成、がん検診(無料)を実施
- **データヘルス事業** 1,430万円 31P
糖尿病等の重症化予防、多受診者の保健指導等を実施

6.地域医療体制の充実

- **新型コロナウイルス
感染症医療体制確保事業** 6,228万円 32P
リモート面会サービスや医療従事者への支援
- **新市立総合病院建設事業** 3,300万円 33P
新市立総合病院建設に向けた基本計画の策定
- **医療機械器具等整備事業** 1億6,473万円 34P
内視鏡下腹腔鏡システム等の整備更新

「人」も「まち」も「企業」も元気で健康!



健康経営都市の推進

共生社会の実現

まもる健康
つくる健康
つなぐ健康

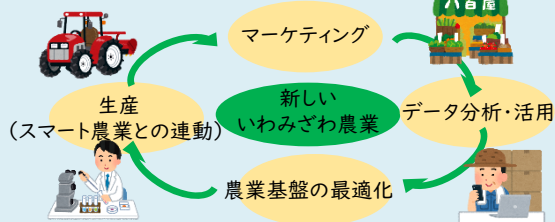
ささえる福祉
つながる福祉
さんかする福祉



令和4年度予算のポイント

農業DX推進事業

持続可能な農業環境を推進



農林業の振興

データ活用・分析による科学的根拠に基づいた「土づくり」と「スマート農業」との連動を図り、実需者（仲卸業者・小売企業等）及び消費者ニーズに即した農産物生産による農業所得の向上を図ります。

農政部農務課ほか

プレミアム付建設券発行支援事業

商工業の振興と中心市街地の活性化

プレミアム付建設券の発行



市内建設業の受注機会の確保や市内で持家に居住する世帯の定住促進を図るため、主体的に「プレミアム付建設券」を発行する経済団体、建設業団体等に対し、事業費の一部を支援します。

経済部商工労政課

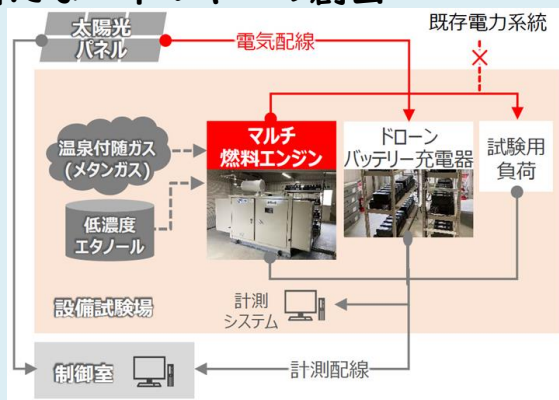
地域イノベーション推進事業

地域資源を用いた新たなエネルギーの創出

新産業の創出と企業立地の推進

産学官連携のもと、温泉附属ガスや自然エネルギー等を用いた「地産地消型エネルギーシステム」の実証など、新たな社会環境形成に取り組みます。

情報政策部情報政策課ほか



観光振興戦略推進事業

観光プロモーションの展開

地域資源を活かした観光の振興



観光協会等と連携し、メープルロッジや北村温泉をはじめとしたアクティビティの充実、札幌など近郊からの誘客促進を目的とした着地型旅行商品の販売等により、地域経済の活性化に取り組みます。

経済部観光物産振興課

就業・就農・創業に関する支援

岩見沢市では、働くことに関する独自の支援を展開し、働く方の応援をします。

在宅就業の支援

子育てや介護などで通勤型就業が難しい方のニーズに対応した就業をサポート。

新規就農・農業後継者の育成

農業知識や技術習得のための各種研修受講等の支援、新規就農後の早期経営安定のための支援。

起業・開業資金の支援

起業・開業資金などを目的とした融資制度では、低利融資、利子補給などにより支援。

創業の支援

開業までに要した費用（店舗等借入費、設備費、広報費等）の一部を助成。



中心市街地の店舗改修補助

中心市街地における空き店舗への新規出店、既存店舗の魅力向上に向けた改修などを支援。

事業所の新築や賃貸費用の助成

事業所の新築、増築による物件の取得費、設備機器の購入、事務所の賃貸にかかる費用の一部を助成。

人口減少社会の克服には、経済の活性化や定住・交流人口の増加による地域の活力の創出が不可欠です。関係団体や事業者とも連携し、農業・商工業の振興を図るとともに、新産業の創出や企業立地を推進し、雇用の拡大に努めます。また、観光の振興や中心市街地の活性化を通じた賑わいの創出を図るとともに、移住・定住の促進に向けた多様な施策を展開します。

総 総合戦略事業

1. 農林業の振興

- 総** **新規就農・農業後継者育成支援事業** **2,966万円** 35P
 新規就農者に対する各種支援や就農者の育成・確保
- **地産地消等所得向上対策事業** **622万円** 36P
 消費者へのPR、販路拡大による農業者の所得向上を図る
- 総** **農業DX推進事業** **新規** **2,300万円** 37P
 科学的根拠に基づく生産基盤を強化
- **農業拠点施設管理事業** **935万円** 38P
 土壌診断による地力改善指導や堆肥設計指導
- **鳥獣対策事業** **1,592万円** 39P
 鳥獣等の捕獲・駆除の実施や侵入防止柵等の設置を推進
- **土地基盤整備事業** **6,260万円** 40P
 基幹的排水路の施工等を進め、農業経営の安定を図る
- **国営造成施設管理体制整備促進事業** **8,122万円** 41P
 農業水利施設等の維持・補修を支援
- **多面的機能支払・環境保全向上対策事業** **6億8,853万円** 42P
 環境負荷低減と環境保全効果の高い営農活動を支援
- **用排水施設維持管理事業** **7億5,864万円** 43P
 農業用排水路及び排水機場の維持管理
- **林業振興事業** **2,722万円** 44P
 森林の持つ公益機能の発揮と森林資源の循環を促進



2. 商工業の振興と中心市街地の活性化

● 商工金融円滑化事業 18億633万円 45P
低利融資等による中小企業の円滑な資金調達を支援

○ 創業支援事業 **拡充** 1,250万円 46P
創業希望者に対する相談・創業塾・融資相談等の支援

○ プレミアム付建設券発行支援事業 6,500万円 47P
経済団体等が主体的に行うプレミアム付建設券発行を支援

○ 中心市街地活性化対策事業 3,346万円 48P
イベント事業や魅力ある商店街づくりに向けた支援

● ポルタビル利用促進事業 1億704万円 49P
施設の安全性や利便性向上、長寿命化に向けた工事等

3. 新産業の創出と企業立地の推進

○ 企業立地推進事業 1,649万円 50P
企業進出や地域の特性を活かすビジネス展開を支援

○ 地域イノベーション推進事業 **新規** 1,272万円 51P
Society5.0社会に実現に向けた新たな産業の創出

4. 雇用の拡大と就業環境の充実

○ 職業能力向上事業 912万円 52P
中小企業が雇用する労働者の職業訓練の実施、育成支援

5. 地域資源を活かした観光の振興

○ 観光振興戦略推進事業 919万円 53P
観光協会への支援、観光プロモーションの強化

○ ふるさと毛陽地域振興事業 5,457万円 54P
メープルロッジの充実、アクティビティの開発

6. 移住・定住の促進

○ シティプロモーション推進事業 157万円 55P
市内外に岩見沢の魅力を発信し、居留意欲の向上を図る

● 地域おこし推進事業 1,724万円 56P
「地域おこし推進員」を配置し、地域活力を向上

○ 移住定住促進事業 **拡充** 2,927万円 57P
住宅購入の支援やお試し暮らしなど、移住定住を促進

7. 国際・地域間交流の推進

● 国際交流推進事業 1,019万円 58P
姉妹都市への訪問団派遣や国際交流員(CIR)の招致

令和4年度予算のポイント

不妊・不育症治療費助成事業

子ども・子育て支援の充実

不妊に悩む夫婦への支援

特定不妊治療、一般不妊治療及び不育症治療を受けているご夫婦に、治療費用の一部を助成します。



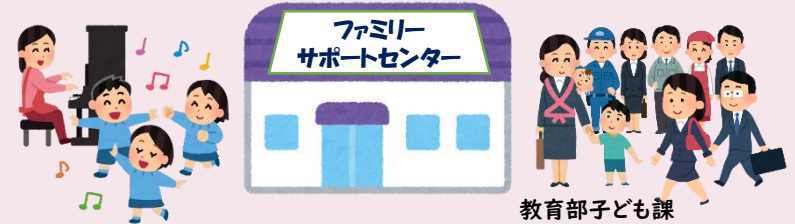
健康福祉部健康づくり推進課

子ども・子育て支援事業

子ども・子育て支援の充実

子育て世帯へのサポート

産前産後ヘルパーや子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業の対象を「病児・病後児」までに拡大するほか、ヤングケアラーに対する支援や相談体制の強化を図ります。



教育部子ども課

ICT教育推進事業(GIGAスクール関連)

学校教育の充実

ICT教育の推進



タブレットによるオンライン授業や検索学習、アプリを使ったまとめ学習などを行うとともにタブレットを活用した学習活動や授業づくり向上に向けた教員の研修を行います。

教育部学校教育課、指導室

教育大学連携事業

芸術文化・スポーツの振興

学生と市民との交流機会の拡大

有明交流プラザ内の「i-BOX」の運営をはじめ、美術展やコンサート、スポーツイベントへの協力や地域活動への学生の参加などを通じ、大学と市民との交流を推進します。



企画財政部企画室

子育てするなら「いわみざわ」

～日本で一番母子にやさしいまち～

岩見沢市では、国や道などの標準的な制度を市独自に拡大するなどにより、子育て支援の充実を図っています。岩見沢市の主な子育て支援の取組みを紹介します。

こども・子育てひろば「えみふる」

教育や保健、福祉、交流など、各種の支援機能をまちなかに集約した子ども・子育ての拠点。

子どもの医療費の負担軽減

入院は中学校3年生まで、通院は小学校6年生までの医療費の負担を軽減(所得制限あり)。

保育料の負担軽減

家計に合わせたきめ細かな保育料設定や一定の要件のもと、第2子以降の保育料を無料化。

産前産後ヘルパー

産前・産後のヘルパー派遣により、子育て家庭が抱える身体的、精神的負担を軽減。

障害児通所支援利用者負担無料化

早期療育推進の観点から、児童発達支援や放課後等デイなど、障害児通所支援の利用者負担を無料化。

あそびの広場・ひなたっ子

「えみふる」に、親子で交流できる「ひなたっ子」、屋内型の「あそびの広場」を開設。

妊娠・育児中のママ・パパを応援

家族健康手帳アプリ(スマホ)を活用した育児記録や保健師等のアドバイス、予防接種時期のお知らせサービス。

児童見守りシステム(ICタグ)

児童の登下校情報や緊急性の高い情報を保護者にメールで知らせるサービス。



安心して子どもを産み育てることができる環境のもと、地域全体で子どもの健やかな成長を支えるとともに、未来を担う子どもたちの豊かな心と優れた知性、生きる力を育む社会を創ります。

市民一人ひとりが健康で心豊かな人生を過ごすことができるよう、生涯学習の充実や、芸術文化・スポーツに親しむことのできる環境づくりを進めます。

総 総合戦略事業

1. 子ども・子育て支援の充実

- | | | | | | |
|---|------------------|------------|--|-------------------|------------|
| 総 子どもの医療助成事業
乳幼児や小・中学生の医療費に対する助成 | 1億7,703万円 | 59P | ● 青少年育成事業
少年の主張大会の開催や地域子ども会事業の活動を支援 | 416万円 | 67P |
| ● ひとり親家庭支援事業
ひとり親家庭に対する経済的自立の支援 | 2,311万円 | 60P | ● 留守家庭児童対策事業
放課後児童クラブ等の運営及び支援 | 1億2,448万円 | 68P |
| ● 不妊・不育症治療費助成事業
経済的負担の大きい、不妊・不育症治療費の一部を助成 | 995万円 | 61P | 総 保育所入所運営事業
保育料の減額・細分化により家庭の負担を軽減 | 15億7,683万円 | 69P |
| ● 母子保健推進事業
各種検診をはじめ、新生児訪問や母子訪問事業などを実施 | 4,084万円 | 62P | ● 栗沢認定こども園運営事業
認定こども園の運営管理 | 6,600万円 | 70P |
| 総 子ども・子育て支援事業 拡充
子ども・子育てプランに基づく、子育て家庭の負担を軽減 | 1,419万円 | 63P | ● 病児保育運営事業
病児の一時保育により保護者の子育てを支援 | 1,091万円 | 71P |
| 総 子育て総合支援センター事業
子育て総合支援センターを拠点とした相談、各種支援を実施 | 2,049万円 | 64P | 総 保育・教育人材確保事業
保育士、幼稚園教諭の人材確保や保育の質の維持向上 | 300万円 | 72P |
| 総 あそびの広場運営事業
安心して子育てができる「あそびの広場」の管理運営 | 3,190万円 | 65P | ● 幼稚園入所運営事業
子ども・子育て支援法に基づく、入所児童への支援 | 4億9,404万円 | 73P |
| ● 児童厚生施設運営事業
児童館、来夢21こども館の管理運営及びイベント等の開催 | 7,223万円 | 66P | ● ブックスタート事業
赤ちゃんと保護者が、絵本を通して心触れ合うきっかけをつくる | 137万円 | 74P |

2. 学校教育の充実

- **ICT教育推進事業** 9,292万円 75P
タブレット端末を活用した授業展開や教員のスキルアップ
- **学び・心はぐくむ学校活動支援事業** 1,023万円 76P
各学校が主体となり企画・立案する活動への支援
- **特別支援教育推進事業** **拡充** 4,645万円 77P
特別な教育的支援が必要な児童生徒への支援
- **教育指導振興事業** 555万円 78P
いじめ問題対策連絡協議会によるいじめ防止等の調査研究
- **コミュニティ・スクール促進事業** 144万円 79P
コミュニティ・スクール(CS)の拡大を推進
- **外国語指導助手活用事業** 4,328万円 80P
外国語指導助手(ALT)による外国語教育の指導
- **教育支援センター事業** **総** 1,886万円 81P
専門スタッフによる教育相談や登校支援等を実施
- **学力向上対策事業** 344万円 82P
小・中学生対象の学習会等を開催し、基礎学力の向上を図る
- **教育研究所運営事業** 1,707万円 83P
教職員の資質向上のための養成・研修事業の実施

3. 生涯学習の振興と社会教育の充実

- **市民の学び支援事業** 1,041万円 84P
学習活動の場の提供と、自主的な学習活動への支援

4. 芸術文化・スポーツの振興

- **文化のまちづくり事業** 1,050万円 85P
「キタオン」や「まなみーる」を拠点とした鑑賞機会を提供
- **アダプテッド・スポーツ推進事業** 166万円 86P
車いすラグビー等の合宿誘致や選手と市民との交流
- **健康・スポーツ振興事業** 1,533万円 87P
強化指定選手等を対象にアスリート奨励金を交付
- **総** **芸術文化・スポーツ交流創出事業** 278万円 88P
旧美流渡中学校の試験利用を行い、校舎の利活用を検討
- **体育施設管理事業** **拡充** 800万円 89P
インターネットを活用した施設予約システムを導入
- **総** **教育大学連携事業** 350万円 90P
豊かな人材と知的資源を活かした特色あるまちづくり

北海道教育大学岩見沢校BOX【i-BOX】 企画展

むしむし展(図書館)



おとぎ展(図書館)



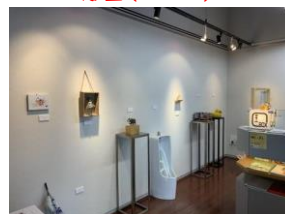
書道公開制作(有明)



おさかな展(i-BOX)



彫塑(i-BOX)



アニメーション(i-BOX)



令和4年度予算のポイント

道路新設改良事業ほか 計画的なインフラ整備

快適な道路環境の確保
上下水道の適正な運営

赤川開拓3号線の道路改良や橋梁の長寿命化、道路照明灯のLED化の整備のほか、水道・下水道施設などの改築・更新を計画的に進めます。



建設部土木課
水道部水道課、下水道課

ばらのまちづくり推進事業ほか 安全で安心して楽しめる公園づくり

緑豊かなまちづくりの推進

いわみざわ公園バラ園にミックスボーダーガーデン(バラと草花を寄せ植えた庭園)や東山公園にジョギングコースを整備するなど、子どもから高齢者まで楽しめる公園づくりを進めます。

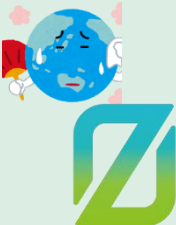


建設部公園緑地環境課

環境対策事業 カーボンニュートラルに向けた取組み

環境の保全と循環型社会の形成

2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする“カーボンニュートラル”の実現に向け、地球温暖化の原因とされている温室効果ガスを抑制するため、太陽光発電の導入目標量などを調査・検討し、持続可能な脱炭素地域づくりを進めます。



ZERO CARBON
HOKKAIDO

市民環境部環境保全課

ICT活用型総合戦略推進事業 ICT環境の利活用促進

地域情報化の推進

除排雪 スマート・アグリシティの実現 GIS オープンデータ

地域課題解決促進	オープンデータ化
ICT活用	
未来技術等社会実装促進	人材育成と活躍推進

遠隔監視制御 5G ロボット農機 地域BWA活用 在宅就業、テレワーク

地域の持続性確立を目指し、地域特性であるICT環境を用いた「市民生活の質の向上」や「地域経済の活性化」に資する新たな利活用機能の社会実装を進めます。

情報政策部情報政策課

暮らしを支えるインフラ

市道管理延長1,098km
(令和4年2月末現在)



1,000km



上水道管路延長 1,138km
下水道管路延長 512km
(令和3年3月末現在)

暮らしに広がるICT利活用

岩見沢市では、自営光ファイバ、地域BWAを活用して、市民生活の質の向上と地域経済の活性化を目指します。



地域BWA

モバイル利用

スマート農業

農業気象サービス

テレワーク

遠隔画像診断

観光Wi-Fi

Free Wi-Fi

GIGAスクール

児童見守りシステム

快適かつ安全に暮らすことのできる都市基盤の構築に向け、利便性の高い市街地や快適な居住環境の形成、道路・橋梁の適正な整備と維持管理、公共交通の利便性の向上及び上下水道の適正運営に努めます。

また、緑豊かな自然環境の維持・保全に努めるとともに、循環型社会の形成を推進します。

さらに本市の強みである高度ICT基盤を活用し、様々な地域課題の解決に取り組みます。



1. 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

- **市民連携活動事業** 937万円 91P
町会要望の受付や管理不全な空家の対応
- **市営住宅建設事業** 5億169万円 92P
更新時期を迎える市営住宅の計画的な改修・整備
- **住宅政策推進事業** 406万円 93P
木造住宅及びブロック塀の耐震診断費用等の一部を助成

2. 快適な道路環境の確保

- **道路新設改良事業** 20億8,850万円 94P
道路改良や歩道造成、道路照明等のLED化などを実施
- **街路事業** 1億4,210万円 95P
西20丁目通の調査、設計の継続実施

3. 公共交通の利便性の向上

- **生活交通確保対策事業** 7,795万円 96P
公共交通ネットワークの構築を進め、市民生活の足を確保

4. 上下水道の適正な運営

- **地域水洗化事業** 2,954万円 97P
合併処理浄化槽の設置補助等を行い、水洗化を推進
- **し尿処理事業** 4,187万円 98P
し尿及び浄化槽汚泥の衛生的な処理を実施
- **送水管・配水管整備事業** 7億7,326万円 99P
水道施設の更新や耐震化を行い、水の安定供給に努める
- **下水道築造事業** 4億2,011万円 100P
公共用水域の水質保全、大雨による浸水被害の防止

5. 緑豊かなまちづくりの推進

- **ばらのまちづくり推進事業** 拡充 1,243万円 101P
市民との協働によるバラのまちづくりを推進
- **公園造成事業** 拡充 1億293万円 102P
定期的な遊具等の点検・診断と計画的な更新等
- **利根別原生林保全事業** 1億1,625万円 103P
利根別原生林の優れた自然環境の保全と利活用を推進

6. 環境の保全と循環型社会の形成

- **環境対策事業** 拡充 3,031万円 104P
カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進
- **ごみ処理対策事業** 13億9,961万円 105P
ごみ処理三原則を推進し、ごみの減量化・再資源化を促進
- **ごみ減量化推進事業** 2,313万円 106P
ごみの減量行動の普及啓発による循環型社会を形成

7. 地域情報化の推進

- **高度情報通信基盤整備事業** 9,045万円 107P
自営光ファイバ網等の高度情報通信基盤の安定的運用
- **ICT活用型総合戦略推進事業** 5,500万円 108P
ICT活用によるスマート・アグリシティの実現

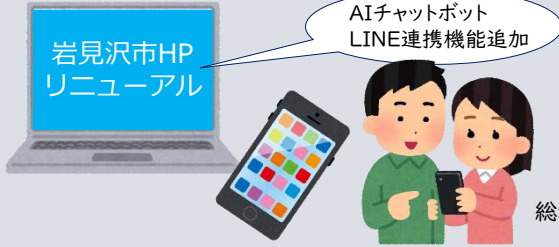
■バラ街道位置図 8拠点



令和4年度予算のポイント

開かれた市政の推進

タイムリーな情報発信

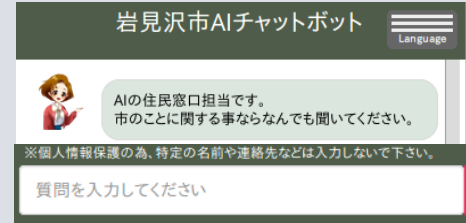


総務部秘書課

広報いわみざわや地デジ広報、コミュニティFM、街頭放送、ホームページ、SNSなど、発信する情報に適した手段で、効果的に情報をお届けします。

【AIチャットボット】

さまざまな問い合わせに対し、AI技術を活用して適切と思われる回答を選択し、自動で回答する仕組み。検索サイトを利用する場合と比べ、知りたいことが曖昧でも、必要な情報にたどり着きやすくなります。



窓口スマート化推進事業

スマート・デジタル自治体推進事業ほか

効率的・効果的な行政サービスの提供

行政手続きや窓口対応のスマート化による行政サービスの高度化など、市民サービスの向上や業務環境の改善・効率化を推進します。

市民環境部市民サービス課
情報政策部情報システム課

持続可能な行財政基盤の確立

【行政手続のスマート化】

電子申請



【行政窓口のスマート化】

書かない窓口



転出・転入手続のワンストップ化

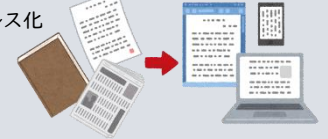


窓口キャッシュレス決済



【その他】

ペーパーレス化



タブレット会議・Web会議



持続可能な行財政基盤

岩見沢市では、行政運営の適正化、持続可能な財政運営、適正な定員管理を行うため、「行政改革大綱」、「中長期財政計画」、「職員定員管理計画」を策定し、取組みを進めています。



【市職員数の推移】

(各年4月1日現在)

年度	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
一般行政部門	413	410	415	417	414	409
教育部門	121	119	117	114	113	110
公営企業部門	583	584	579	583	611	610
消防部門	134	134	135	135	134	133
合計	1,251	1,247	1,246	1,249	1,272	1,262

基本目標6（市民参画・行財政運営） 市民とともに創る 持続可能で自立したまち

市民と行政との協働によるまちづくりの推進に向け、積極的な情報発信の充実と市民が市政に参画する機会の拡充を図ります。

また、行財政改革の取組みを進めることにより、持続可能な行財政基盤の確立を図ります。



総 総合戦略事業

1.開かれた市政の推進

総 広報活動事業 拡充 7,225万円 109P
さまざまな媒体を活用し、市民に分かりやすい情報を発信



2.持続可能な行財政基盤の確立

- 職員研修事業 916万円 110P
政策形成能力の向上や専門的知識の習得し、職員力を向上
- 市庁舎建設事業 12億円 111P
旧庁舎の解体、公用車車庫などの工事を実施
- 公共施設マネジメント推進事業 700万円 112P
将来を見据えた公共施設の適正配置を推進
- ふるさと応援寄附事業 2億7,700万円 113P
「ふるさと納税制度」を活用し、岩見沢市をPR
- 広域交流促進事業 1,466万円 114P
多様化・複雑化する地域課題を広域的に取り組む
- 総 スマート・デジタル自治体 拡充 推進事業 2,464万円 115P
デジタル技術を活用した行政サービスの提供
- 総 窓口スマート化推進事業 新規 2,335万円 116P
窓口のスマート化等による市民サービスの向上